

開催趣旨

地域政策は、国・県・市町村などの行政区域を単位として立案・実行されます。このため歴史や文化の一体性、或いは広域的な政策需要が存在しても、行政境界を跨ぐ県境地域や国境地域などの政策立案や実施は容易ではありません。しかし日本の市町村の約4割が県境に接しているなど越境地域政策の必要性は高く、むしろ行政境界を結び目とすることによって、従来の行政区域や制度に縛られない地域政策の可能性があると見えます。

愛知大学三遠南信地域連携研究センターは、文部科学省「共同利用・共同研究拠点」制度における「越境地域政策研究拠点」として、国内外の越境地域を対象とした政策研究を行っております。その一環として、第4回目となる研究フォーラムを下記の通り開催いたします。越境地域政策に関心を持つ皆様のご参加をお待ちしております。

日時:2017年 1月28日(土) 場所:愛知大学豊橋校舎

10:00~12:00 講演・事例報告 (会場:記念会館3F)

あいさつ 川井 伸一 (愛知大学学長)

- 報告「越境地域政策研究の現状と展望」 戸田 敏行 (三遠南信地域連携研究センター長)
- 記念講演「医療・福祉のまちづくり提案」 大島 伸一 (国立長寿医療研究センター名誉総長)
- 基調講演「高齢社会の新しいまちづくりと医療・福祉のあり方」 長谷川敏彦 (未来医療研究機構代表理事)

13:30~16:30 分科会 (※発表者・題および会場は変更になる場合があります)

分科会 1 越境地域とガバナンス (会場:記念会館) 司会・進行:戸田敏行(愛知大学) コメンテーター:大貝彰(豊橋技術科学大学)

趣旨:国内県境地域および国境地域の政策事例から、行政境界を跨いだ越境地域におけるガバナンス形成の課題と展望を考える。

- ・ 地方創生交付金対象事業における越境連携事業: 小川勇樹(愛知大学)
- ・ インフォーマルな交流を介した越境地域の産業経済連携に関する研究: 佐藤遼(東京大学)
- ・ 中国内モンゴル自治区を中心とする越境的な経済連携について: 暁敏(内蒙古大学)
- ・ 半島文化の内発型展開と越境ネットワーク化に関する研究: 嶋津隆文(NPOフォーラム自治研究)
- ・ 県境をまたぐ共生圏の創生: 青山幸一(豊根村役場・愛知長野県境域開発協議会)

分科会 2 越境地域と空間情報 (会場:本館2F) 司会・進行:蔣湧(愛知大学) コメンテーター:敵網林(慶應義塾大学)

趣旨:越境地域の情報基盤を考える上で欠かせない、機械学習・GIS・シミュレーションなどデータ技術に関する研究成果を報告し、行政境界で分断されやすい情報を補完する可能性について議論する。

- ・ 歴史的知見と科学的手法を合わせたGISの取組: 中井春香、久世晋一郎(ナカシャクリエイテブ(株))
- ・ 巨大災害に対する地域脆弱性の評価と事前計画の策定支援—災害廃棄物処理を事例として: 敵網林、横山魁、久嶋悠輝、岡島拓哉、岸本慧大(慶應義塾大学)
- ・ 安城、岡崎域内の矢作川流域における水害リスクの評価: 加藤達也、蔣湧(愛知大学)
- ・ GIS会社からみたドローン産業の現状と課題—ドローン連携型橋梁維持管理システムの研究開発と墜落事故を通してわかったこと—: 佐藤亮介、澤田貴行(株マップクエスト)

分科会 3 越境地域と産業・経済 (会場:本館3F) 司会・進行:駒木伸比古(愛知大学) コメンテーター:佐藤正之(名古屋経済大学)

趣旨:産業・経済分野において海外も含めた行政境界を越えた連携の現状、課題について、経済学、経営学、地理学などの視点から明らかにするとともに、今後の政策展開へのアイデアや議論を深める。

- ・ 三遠南信と周辺地域の空間経済分析に関する研究: 渋澤博幸(豊橋技術科学大学)
- ・ 「三遠南信地域に関するアンケート調査」結果にみる三遠南信地域内企業間取引等の現状・課題について: 林郁夫(NPOしんきん南信州地域研究所)
- ・ 県境道路沿道ゾーンの地域構造に関する研究: 小塚みすず(神戸工業高等専門学校)
- ・ 広域地方圏と大都市圏を結合するゲートウェイ・シティとしての豊橋市の地域特性に関する地理学的研究: 阿部亮吾(愛知教育大学)
- ・ ベトナム・ラオス間国境地域開発と越境物流に関する一考察: 名和聖高(愛知大学)

分科会 4 越境地域と医療・福祉 (会場:研究館1F) 司会・進行:長谷川敏彦(未来医療研究機構) コメンテーター:岩崎正弥(愛知大学)

趣旨:高齢社会の医療福祉を考慮した新しいまちづくりのあり方について、行政境界を越えた政策立案を踏まえつつ議論を深める。

- ・ 講演「医療・福祉のまちづくり提案」: 大島伸一(国立長寿医療研究センター名誉総長)
- パネリスト:石田芳弘(元犬山市長)、伊藤憲祐(東京大学長寿社会のあり方を考える会代表幹事・あやめ診療所長)、穂積亮次(新城市長)、安井俊夫(愛知総合看護福祉専門学校校長・元愛知県教育長)、山本左近(医療法人・社会福祉法人さわらび会統括本部長)

分科会 5 越境地域と歴史・文化 (会場:研究館1F) 司会・進行:藤田佳久(愛知大学) コメンテーター:北川和秀(群馬県立女子大学)

趣旨:道と越境をテーマに、歴史・地理・民俗・文学・語学の視点から越境地域を捉えなおすとともに、今後の展望と地域政策の新たなビジョンを探る。

- ・ 古代東海道・東山道の「坂」「境」と越境—古代日本語からのアプローチ—: 和田明美(愛知大学)
- ・ 古代史料にみる三遠: 北川和秀(群馬県立女子大学)
- ・ 参河・遠江国と古代東海道: 竹尾利夫(名古屋女子大学)
- ・ 明治期資料からみた三遠の河川舟運—歴史GISデータベースの構築に向けて—: 飯塚隆藤(愛知大学)

17:00~19:00 統括報告会・交流会 (会場:逍遥館2F(生協))

御名前: _____ 御所属: _____

御連絡先(TEL・FAX・E-mail いずれか): _____

1/28参加希望 (○をつけてください): 記念講演・基調講演・分科会 1・2・3・4・5、交流会(一般参加費千円)

※参加をご希望の方は、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

◆お問い合わせ先
 愛知大学
 三遠南信地域連携研究センター
 〒441-8522
 愛知県豊橋市町畑町1-1
 TEL:0532-47-4157
 FAX:0532-47-4576
 E-mail:sen-center@m.aichi-u.ac.jp